

あなたの声を……

第37号

2009年11月

# こうら議会だより

発行／〒522-0244 滋賀県犬上郡甲良町議会 TEL0749-38-5060 FAX0749-38-3421 編集／議会広報特別委員会  
ホームページアドレス <http://www.kouratown.jp/>



小学校運動会

◎審議内容……………	2
◎予算決算常任委員会報告…	4
◎決算審査意見書……………	5
◎一般質問……………	6
◎定住自立圏形成協定締結…	11
◎甲良三大偉人ゆかりの地をたずねて…	11
◎町の元気もの……………	12
◎議会日誌……………	12



金屋田園コスモス巨大迷路

議案 (24件)

【条例関係】

議案件名	概要	審議結果
特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正	地域公共交通会議委員 日額5,500円(12人)の追加。	可決 (全員賛成)
税条例の一部改正	個人住民税における住宅ローン特別控除の創設および引用条項等の追加。	可決 (全員賛成)
国民健康保険税条例の一部改正	配当所得を有する場合、総所得金額等に配当所得を加えて所得割額を算定および引用条項等の追加。	可決 (賛成9 反対2)
国民健康保険条例の一部改正	平成21年10月1日から出産一時金を39万円とする。	可決 (全員賛成)
グループハウス設置等に関する条例	高齢者が自立した生活を維持できるよう支援するために設置。町内に引続き1年以上居住。入居定員5人。使用料月額2万円。	可決 (賛成9 反対2)
農村総合整備モデル事業分担金徴収条例の廃止	平成5年度から平成17年度まで事業推進がされたが、事業完了による条例廃止。	可決 (全員賛成)

【補正予算関係】

議案件名	概要	審議結果
平成21年度一般会計補正予算(第3号)	補正額66,750千円の追加。町公共交通のあり方調査委託、子育て応援特別手当、サクランボ栽培設備導入、教育施設整備など。	可決 (賛成10 反対1)
平成21年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	補正額22,285千円の追加。健康づくり事業委託、共同事業拠出金など。	可決 (賛成10 反対1)
平成21年度老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)	補正額3,261千円の追加。各種補助金の過年度分収入。	可決 (全員賛成)
平成21年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	補正額6,698千円の追加。自治会施設水洗便所改造補助など。	可決 (全員賛成)
平成21年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	補正額13,504千円の追加。前年度補助金の精算返還など。	可決 (賛成10 反対1)
平成21年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	補正額609千円の追加。後期高齢者医療広域連合納付金。	可決 (賛成9 反対2)

【その他】 下記以外に7件の議案がありました。

議案件名	概要	審議結果
彦根市と定住自立圏形成協定の締結	人口定住のために必要な生活機能確保しつつ、協調および連携を図りながら圏域全体の住民福祉の向上および地域振興を図る。	可決 (賛成9 反対2)
ディサービスセンター「せせらぎ」の指定管理者の指定の議決を求める	指定管理者 社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会 指定期間 平成21年10月1日から平成25年3月31日	可決 (全員賛成)
ディサービスセンター「けやき」の指定管理者の指定の議決を求める	指定管理者 財団法人 豊郷病院 指定期間 平成21年10月1日から平成25年3月31日	可決 (全員賛成)
グループホーム「らくらく」の指定管理者の指定の議決を求める	指定管理者 財団法人 豊郷病院 指定期間 平成21年10月1日から平成25年3月31日	可決 (全員賛成)
町道の廃止及び認定	廃止路線 1路線 (大字長寺) 認定路線 3路線 (大字長寺、大字尼子、大字池寺)	可決 (全員賛成)

# 平成20年度決算を認定

一般会計 32億8,417万円 前年度より 2,481万円減

特別会計 24億1,903万円 前年度より 7億9,123万円減

## 財政健全化判断比率の状況

	甲良町	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%
実質公債費比率	7.6%	25.00%
将来負担比率	19.7%	350.00%

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、実質収支が黒字のため比率はでません。

不足比率報告  
平成20年度下水道事業特別会計資金不足比率報告

報告  
(資金不足は無い)

財政健全化判断比率報告  
平成20年度一般会計の財政健全化比率の報告(左図のとおり)

水道事業会計資金不足比率報告  
平成20年度下水道事業会計の資金不足比率の報告

報告(3件)

## 審議内容

平成21年9月定例会議は、9月9日から9月25日までの17日間の会期で開かれました。今回は、報告3件、認定10件、議案24件、その他2件が提出され、審査の結果、原案のとおり認定、可決、決定されました。一般質問は、9月11日に5人の議員が行いました。

## 決算認定の概要

単位：万円

会計別	歳入	歳出	差引	貯金 (基金積立)	借金 (地方債)	滞納	採決(人)	
							賛成	反対
一般会計	34億4,157	32億8,417	1億5,740	11億3,417	36億8,985	7,568	10	1
国民健康保険会計	9億3,608	9億0,213	3,395	1,530	0	4,711	10	1
老人保健会計	9,026	9,016	10	0	0	0	11	0
下水道会計	7億1,394	7億0,824	570	3,512	47億6,153	1,544	10	1
住宅新築資金等貸付会計	9,236	9,231	5	0	1億9,003	1億7,092	10	1
土地取得造成会計造成会計	441	441	0	0	0	0	10	1
墓地公園会計	1,874	1,866	8	738	0	0	11	0
介護保険会計	5億6,949	5億5,345	1,604	3,445	0	202	10	1
後期高齢者保険会計	4,997	4,968	29	0	0	27	9	2
水道会計	2億2,257	2億9,779	△7,522	2億0,151	13億7,966	4,735	11	0
町の総決算	61億3,939	60億0,100	1億3,839	14億2,793	100億2,107	3億5,879		



北川豊昭委員長

# 予算決算常任委員会報告

委員会に付託を受けた一般・特別会計の決算議案10件、補正予算議案6件は、すべて認定、可決した。

## 一般会計決算

### 歳入

Q 町税の不納欠損は7,112千円であるが、年度別理由別明細は。

A 平成14・15年度分で、町民税では、死亡4件、所在不明3件、生活困窮43件、固定資産税では、死亡12件、所在不明8件、倒産2件、生活困窮67件、軽自動車税では、死亡2件、所在不明3件などである。

Q どのように考えているか。

A 野焼きを減らす方法や町が収集するなど、今後検討する。

Q 野焼きを減らす方法や町が収集するなど、今後検討する。

A せせらぎ街路灯の維持管理費が高く苦慮している。町で維持管理できないか。

Q 国土の補助金と公債費との比較検討から、使用料減額の方角性をどう検討しているか。

A 公債費充当財源は、基金繰入金、一般会計繰入金、町債である。今後、水洗化率が上がり使用料が増加すれば、公債費に充当もできると考える。

Q 国土の補助金と公債費との比較検討から、使用料減額の方角性をどう検討しているか。

A 野焼きを減らす方法や町が収集するなど、今後検討する。

### 歳出

Q 外出支援事業委託の今後の方向性は。

A 新甲良町総合計画の住民アンケートにおいて、公共交通手段への不安が大きく表われているので、町公共交通のあり方調査業務にも提案する。

## 国民健康保険会計決算

Q 資格証明等の発行数は。

A 資格証明28件、短期保険証47件。

Q 10月より収納促進課にスタッフが配置されるが滞納整理をどうするか。

A 各担当課に徴収グループを置き、担当分野を定期的に滞納整理している。

## 住宅新築資金等貸付会計決算

Q 認定者のうち18人が利用していないが理由は。

A 理由はわからない。今後更新時に確認する。

## 介護保険会計決算

Q 国の指導要綱に基づく、人体模型等の備品購入である。

A 国の指導要綱に基づく、人体模型等の備品購入である。

## 墓地公園会計決算

Q 平成20年度末の残債はどれくらいか。

A 繰り上げ償還を全額しており、今年度末で無くなる。今後は一般会計に返していく。

## 一般会計補正予算(第3号)

Q 定住自立交付金配分金の充当先は。

A 総務費の定住自立推進費1,790千円と農林水産業費の農業振興費に4,090千円充当。

## 水道事業会計決算並びに事業報告

Q 新設配水管工事補助金とは。

A 個人の配水管取り出しに対して要綱に合えば20%の補助金を出す。

## 一般会計

### 歳入

自主財源の増額確保は困難であることから、税や使用料を確実に徴収すること、課税漏れをなくすことを徹底し、収入確保に最大限の努力をさしたい。

唯一の自主財源がこのままでは予算を組むことの困難が予想されるため、引き続き増収に努められたい。

### 歳出

平成18年3月策定の「甲良町集中改革プラン」に基づき、議論や協議を徹底し、人件費の削減や不要不急の事業見直し等による歳出削減及び未収金対策による収入の確保に職員が一丸となって取り組み、今後も経常経費

## 特別会計・企業会計

### 国民健康保険会計

病気の早期発見、早期治療、多重受診者への訪問や日常生活での健康づくりを支援し、医療費の適正化と抑制に努めること。

### 後期高齢者医療事業会計

初年度に269千円の収入未済額(滞納)がある。滞納整理は、初期対応が重要であり、増加しないよう十分納付義務を理解してもらうとともに徴収に努められたい。

### 老人保健医療会計

本会計は「国民健康保険会計」「後期高齢者医療会計」へ移行された。3年間は本会計を残し、

### 下水道事業会計

整理すること。使用料及び分担金の収入未済額(滞納)が、前年に比べて増えており、時効中断の措置を取り、確実な徴収事務を執行されたい。

### 住宅新築資金等貸付会

収入未済額が増加しており、収納率が落ちた理由を分析し、例年並みの収納率を確保するように努力をすること。滞納をそのまま放置することは許されない。今後は法的措置を取る時期を検討するなど創意工夫して滞納に歯止めをかけるべきである。

### 土地取得造成会計

残る土地についても早急に処分し、土地代金の回収と固定資産税の賦課に努められたい。未処分の町有地については、地籍調査業務と連携し、現況把握を行うとともに、管理の強化を図り、現状の回復・改善に努められたい。

### 墓地公園会計

現在、整備された墓地の処分の率は47.5%であり、少しでも早期に処分がされるよう望む。

平成20年度  
各会計決算審査意見書  
(概要)

上田勝 識見監査委員

木村修 議会選出監査委員

## 結論

予算の執行及び、財産の管理については、おおむね適正に処理されていると認められた。国の「三位一体改革」や、県の「財政危機回避のための構造改革」によ

り厳しい収入不足に見舞われたが、事務事業の見直しや経費の削減に努めたことは評価したい。脆弱な財政基盤で、自主財源に乏しく、多くは依存財源に頼っている。中でも、地方債の現在高は総額100億21,073千円で、前年比2億40,051千円の減額になったが、依然として大きな借金を抱えている。

# 一般質問

木村 修 議員



## 児童の発達障害は

**Q** 児童たちのクラス編成はどのようにしているのか。また、中学校・高校、大学への進学で問題はな

**A** 教育長  
甲良町では知的障害と自閉症・情緒障害として

身体病弱と言う3種類の学級を編成し、全体で6学級編成している。進路は、滋賀県は非常に進んでいると言われて

いる。養護学校高等部に73%、高校に13%の生徒が進んでいる。

## ため池群広域防災機能増進モデル事業とは

**Q** このモデル事業とはどういふもので、なぜこの事業ができたのか。

**A** 産業振興主監

洪水・多面的機能、また農業用水として使われているため池群で、それをいかに管理して行くかという部分から、このモデル事業ができた。

**Q** 5年間の事業と聞いているが、いつから始めた事業なのか。また事業費は。

**A** 産業振興主監  
平成18年～平成22年ま

での5カ年間で、池寺および、正楽寺地域の協議会で議論しながら進めている。

事業費は、両地区とも150万円程度年間3百万の事業費である。

**Q** 5年後以降はどうなるのか。

**A** 産業振興主監  
平成22年度が終われば、即ため池改修に入るのではなく、地元の協議会で議論し、維持計画を立てて進める。

## 長寺地区の事故多発交差点の改善策を問う！

**Q** 県道北落豊郷線の山本米穀店横交差点は、交通事故が多発しているが、過去3年間の事故の状況を把握されているか。

**A** 総務主監

県道と町道2本が交差する変則五差路の交差点であり、町道が若干広いこともあって、「止まれ」の標識は、県道側についている。

過去3年の事故件数は、人身事故、物損事故を含めて、平成18年が2件、平成21年が3件の計5件が警察立会いの事故記録ですが、小さな事故はそれ以上であると推察される。

また、事故当事者は、町内の方が2人で、町外の方が8人であり、県道を走行していて、「止まれ」の標識を無視した場

**Q** この交差点改良は、15年ぐらい前から地元要望がされていると聞いているが、これまでの経過と今後の見通しは。

**A** 総務主監

県土木事務所へアクションを起こして努力していたが、交差点改良しなければ信号機がつかない状況である。今年度も区から改めて、信号機の早期設置要望を受け、設置できるまで努力したいと考えている。

県・警察の協議を待っている部分は、早く、早急に何らかの町独自の対策を講じる予定である。

今、現在も事故が起こっているということからは、紛れもない事実である。一刻も早く対策を講じていただきたい。

## 307号線の交通安全施設は

**Q** 養護学校近くの交差点は、交通弱者に立つた交通安全施設の設置の地元要望書が出されているがどのよう

**A** 建設水道主監

に考えているのか。  
県道改良事業には、町道との交差点改良は現在には含まれていない。視界は相



改修要望の池寺交差点

当改善されるが、通行者の安全確保に向けて、県に要請し協議するとともに、町道交差点改良は、別途検討する。

**Q** 来る町長選挙にかけ出る出馬の決意を改めて求める。

**A** 町長

前回の立候補というのは、三位一体計画を主眼とする国の構造改革により、収入財源が大幅に削減された時期でありました。「お金が無いときだからこそ、みんなが知恵や汗をかき、みんな

## 今後の行政運営を問う

**Q** 去る8月30日の衆議院総選挙の結果を踏まえ、国の体制が激変する中、今後の町政運営をどう考えているのか。

**A** 町長

今日まで40数年間働いてきたなかで、農村整備を中心に国にもパイプができ、今期4年間の町長を務めさせていただいたことにより、県・国に広がっておりますので、更にそれを活かし、甲良町発展のために頑張る所存です。

「去る8月30日の衆議院総選挙の結果を踏まえ、さらに進めるために、町政を担当していきたいとの思いでいっぱいであります。」  
2期目の公約(意欲)としては、人権、環境、福祉、教育、そして農業・商工の振興というように、それぞれが重要であり、より具体化を目指します。

その他に、「細菌性ヒブ髄膜炎のワクチン接種補助の創設について」質問した。

**Q** 図書館で不審者出没事件が起きたと聞きましたが、そのときの状況と対応は。

**A** 図書館長

事件発生は、7月12日の16時30分ごろであり、1人で図書室にいた小学生の女子児童に、男性変質者が下半身を見せ、立ち去ったもので、その時は、児童は何も言えなかったというので、家に帰ってから、帰宅したお母さんに伝え、17時

30分ごろ図書館にお母さんから電話があり判明した。変質者の出没であり、駐在所に連絡するよう指示した。

**Q** ちょっととシヨッキンな事件ですね。その女子児童は、怖くて、シヨッキンで職員にも何も言えず、家に帰ってからお母さんに伝え、電話連絡でようやく知った。という時間の誤差。その危機管理は、どうだったのか。マニュアルはあったのか。または事件後作成したのか。

**A** 図書館長

大変申し訳ないが、事件当時は危機管理マニュアルはなかった。その後、利用者の安全確保を優先としたマニュアルを作成した。

**Q** 今後、もし同じような事件が起こると困りますので、例えば、防犯カメラ設置や職員の配置転換など何か対策を考えて

「他に、「有害図書等の自販機撤去について」質問した。

二度とこのような事件が起こらないように万全を期していただきたい。



改修が待たれる交差点

宮寄光一 議員



**Q** 県道北落豊郷線の山本米穀店横交差点は、交通事故が多発しているが、過去3年間の事故の状況を把握されているか。

**A** 総務主監

県道と町道2本が交差する変則五差路の交差点であり、町道が若干広いこともあって、「止まれ」の標識は、県道側についている。

過去3年の事故件数は、人身事故、物損事故を含めて、平成18年が2件、平成21年が3件の計5件が警察立会いの事故記録ですが、小さな事故はそれ以上であると推察される。

**Q** この交差点改良は、15年ぐらい前から地元要望がされていると聞いているが、これまでの経過と今後の見通しは。

**A** 総務主監

県土木事務所へアクションを起こして努力していたが、交差点改良しなければ信号機がつかない状況である。今年度も区から改めて、信号機の早期設置要望を受け、設置できるまで努力したいと考えている。

今、現在も事故が起こっているということからは、紛れもない事実である。一刻も早く対策を講じていただきたい。

### 藤堂与三郎 議員



#### 自立する自治会運営の 芽生えを歓迎

**Q** 子育て支援センターと呉竹住民センターの跡地建物の管理について、その払い下げの条件は。

**A** 人権主監

今後、県と用途変更協議が必要で、併せて条例改正も必要となる。

今後の地元協議のなかで、現状のまま無償での譲渡を考えている。

また、施設維持管理は、地元区でお願いしたい。

**Q** 私は、本当にこの問題について、すぐく期待を寄せている。初めての自治会運営の独立の芽生えだと歓迎しているし、新しい形の自治会運営が広がっていったら、人権問題とは別の次元から自立をされる方向性が示されると考える。

そこで、両地区に対する今後の行政、あるいは自治会運営の方向性について、行政はどのように

考えているか。

**A** 町長

公共施設の払い下げを契機に、同和対策の本来の目的である地域住民の自立が芽生えてきたと考えている。積極的に支援していきたい。

土地については、基本的に町のものとして、施設の整備は、一定の整備をして同じような条件で行なう。

また、この2地区に限らず、各集落でも更新の時期であるとか、バリアフリーなどいろいろな改修が出てきたときには、総合的に色々な制度を検討し、自治会等が自立できる政策をしていきたい。

#### 集落の里道維持管理に還元を！

**Q** 集落が日常的に管理している里道・水路の境界確定に集落役員は、よく出役している。公園上ではあって、現地は無いといった現状は、町内にもたくさんあると思う。

**A** 3年前から里道の管理費用は、町と集落が半分ずつ出して修理をしているが、そこが不用であるとの結論になった場合、その払い下げ代金は、すべて町に収納される。

私は、維持管理に見合う部分は、集落に還元されて当然と考えるがどうか。

**A** 建設水道主監  
制度的に、集落へ収納はできないものである。町からの還元となると新たな制度であるが、今後、地籍調査等により数多く発生する可能性もあるので検討する。

**Q** 私に要望としては、3、4年生から週1回の取り組みをお願いして、5、6年生は週2回の取り組みによって、本当に英語に親しみ、プラスになる。そのためには、専任を1人置き、両小学校で実施してほしいがどうか。

**Q** 平成23年から小学校5、6年生から必修化される英語教育について、教育長、町長の基本的な考えは。

**A** 教育長

中学校の英語教育を考えると、前段の指導というところで、小学校の学習内容の範ちゅうとして非常にいいことである。

**A** 町長  
世界の共通語である英語については、さらに子どもたちの中に、こうして取り組みられることは、大賛成であり、積極的に支援していきたい。

**Q** 私の要望としては、3、4年生から週1回の取り組みをお願いして、5、6年生は週2回の取り組みによって、本当に英語に親しみ、プラスになる。そのためには、専任を1人置き、両小学校で実施してほしいがどうか。

#### 小学校英語必修に 専任の英語教師を

か。

**A** 教育長

専任であれば、1年生も接することができ、私もまったく同感である。1人が、同じ内容、同じレベル、同じもので教えていきたい。今の段階では、そのような形で導入したい構想を持っている。

その他に、「グループハウスの24時間管理体制」を質問した。



小学校の授業風景

### 西澤伸明 議員



## 公平・公正な入札制度を

**Q** 山崎町長就任時には計画がなかった呉竹センター1改築と福祉空間建設は、急に昨年後半で浮上した感じです。町長が練り返して述べているソフト事業だけでは元気が出ないとの認識や、グループハウス設置にかかわる条例の準備不足などを考えると、交流村建設拠点施設の着工が遅れ、それに見合う工事をつくったのではないかとこの疑惑に駆られます。

**A** 町長  
正当に着々と段階を終えて進めて来ましたが。当初は確かに財政事情もありました。でも、その後、基金の使用を取りやめるなど、計3億円の事業費を節約し、元気になる制度、政策をすすめてきたもので、談合の疑惑を我々が推進しているような話をされると、これ以上のお話はできません。

**Q** 入札前日に指名1業者のうち1業者を特定して談合情報を告発してき

た重みをどのように受けておられますか。

**A** 総務主監

情報提供者が匿名であり、情報も不十分でしたが、県マニュアルに基づき後日のための、全業者から誓約書の提出を求め、入札を執行しました。入札会までは指名業者は非公開です。情報を受けたいことは残念ですが、

**Q** 残念なことが実際に起きました。なぜ起きたのか検証する必要があります。知り得ない情報を連絡してこれないと思

います。

**A** 総務主監

オープンになった時点で1社がはっきりしたのであり、情報は、行政としてマニュアルに基づいて整理しました。

**Q** 落札業者とすぐ上の額で入札をした業者の金額、非常に微妙な違いです。また落札業者とその下

で失格をした業者の差額は何と14万円です。14万円の予定価格に対する割合は1万分の7・86です。こういう金額は妥当ではありません。これはある情報を共有しなければできないと思いが、

**A** 総務主監  
入札は、各社の責任見積りによる応札額です。予定価格書の予定価格以下、最低制限価格以上を照らして落札を決定しています。

**Q** 高率落札だけが談合だという固定概念だけではないかどうか。官製が関与しなければ談合はできない仕組みも1つありません。

**A** 総務主監  
行政は、談合情報に基づき記録にまとめ、町長と建設工事契約審査会に報告して対応の判断をします。調査に値する場合は入札を中断し、事情聴取を行い、事実が確認された場合は入札を取りやめ、事実が確認されない

場合は、誓約書を提出させ、入札執行をします。

**Q** 一時期、最低制限価格は公表されました。現在は非公開になっています。入札が済んでも公表しない理由が成り立たないと考えますが。

**A** 総務主監

競争の原理を阻害する面もあり、非公開です。県でも同様です。

今回、正当な競争がされているかについては、業者、町民は実際に納得していません。

【その他の質問】

※「談合疑惑情報」問題では、県内Aランク業者の中に県内3号を指名した疑問、地元業者育成のための共同組織づくり、民主的な入札制度の構築などを質問。

※4年の任期をやがて迎える山崎町長の基本姿勢をたずねます。※ふるさと交流村計画は住民合意に至っていない実態を考慮し、拠点施設は凍結し、基礎的論議を重ねて実践と成果の優先を、など質問した。

### 彦根市と定住自立圏形成協定を締結



去る10月4日(日)豊郷小学校旧校舎群講堂において、彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の1市4町が湖東定住自立圏形成協定合同調印式を行いました。

この協定は、9月定例会において議会の議決を受け、各市町議会議員が立会いのもと行われました。

今後、ビジョンを作成し、圏域全体の住民福祉の向上と地域振興を図ります。



建部孝夫 議員

## 入札のあり方を問う！

### 業者の審査と指名は！

**Q** 7月9日執行の入札に際して、業者選定に疑問を感じている。

当初、県の発注基準を準用して、1号の業者を指名したいとの意向であったものが、なぜ、3号の業者を指名したのか。

ちなみに、1号は9千万円以上、3号は2千5百万円から5千万円以下と定められている。

資格(工事の実績、従業員の数、資本の額、経営の状態などの要件)のない業者を指名に入れ、入札に参加させたことに疑問をもっている。



呉竹センターの工事現場

**A** 総務主監  
町にも、建築の指名基準があり、A・B・Cと分け、Aは県の1号から3号をあて、請負標準額は3千万円以上となっており、県と町では価格に差異がある。

また、過去にも1億円以上の入札に参加させた先例がある。

なお、国の通達については、建設業界の雇用、仕事の発注量を勘案せよとのことから、町内業者の育成にと援用(引用)したものである。

### 議員の入札参加は？

**Q** 議員は町の請負をすることができない。その会社の役員にもなれない。ということが地方自治法(第92条の2)に定められている。

議員が入札に参加し、札を入れることは、入札規定からして妥当な行為か。

**A** 総務主監  
議員の兼業禁止からすると、ふさわしくない。



福祉空間の工事現場

違法ではないが、脱法行為である。好ましくない。慎んでいただきたい。

### 最後に

**Q** 今回の入札、いろいろ取りだされている。私の耳にも入っている。

そのようなことに対して、町長、釈明することがあるのなら、また、そういう事態で誤解を生ん

だことに反省するようなことがあれば答えられたい。

**A** 町長  
想定と不測の質問には答えられない。

### 甲良三大偉人ゆかりの地を訪ねて

藤堂高虎公ツアーで足跡をたどり、交流を深める



平成21年9月30日(水)から10月2日(金)の3日間、四国の愛媛県・香川県の高虎公の手がけた今治城、宇和島城、大洲城を68人の町民の皆さんがたどりましました。

地元観光ボランティアガイドの方に、高虎公の城に対する情熱、建設手法など教示いただき、参加者全員が高虎公の足跡をたどり学ぶことができ、町民同士の交流を深めた。



シリーズ 町の元気もの

手作り工房せせらぎ



**営業時間**  
**火曜～金曜**  
**午前 11 時～午後 3 時**

甲良町立図書館前に「手作り工房せせらぎ」が9月25日(金)にオープンしました。

「パン工房せせらぎ」で作ったパン、木工製品、手作り布製品、授産施設「せせらぎ」で丹精こめて作った新鮮野菜を毎朝収穫し、販売しています。

パンは安心して食べていただける無添加の手作りパンです。

是非、美味しい手作りパンをお試しください。

また、喫茶コーナーでは、コーヒーやソフトドリンクをご用意しています。



議会日誌

8月

- 8日 犬上ハートフルセンター夏祭り
- 10日 びわこ京阪奈線鉄道建設期成同盟会総会
- 11日 議会運営委員会  
米原駅整備促進規制同盟会総会
- 17日 湖東定住自立圏一市四町合同研修会
- 19日 国道307号改良促進協議会三府県合同会議  
学校給食センター運営委員会
- 20日 例月出納検査  
国保運営協議会・介護保険運営協議会
- 24日 下水道審議会、水道運営委員会
- 25～26日 全国議会広報研修会
- 27日 彦根犬上広域行政組合定例会  
彦根市・犬上郡営林組合定例会
- 28日 大滝山林組合定例会

9月

- 3日 議会運営委員会
- 6日 愛犬同和教育研究大会
- 8日 議会全員協議会
- 9日 9月定例会(開会)
- 11日 9月定例会 一般質問

10月

- 13日 町総合防災訓練
- 15日 予算決算常任委員会
- 17日 予算決算常任委員会
- 24日 秋の交通安全運動、交通立哨
- 25日 9月定例会(閉会)
- 28日 例月出納検査・定期監査
- 30日 町村議会広報研修会
- 3日 滋賀県消防大会
- 4日 湖東定住自立圏形成協定合同調印式
- 5日 町村議会議長会第3回理事会  
国道8号バイパス建設促進期成同盟会促進要望活動
- 6日 福井県三浜町議会より視察研修
- 6～7日 町村監査委員全国研修会(東京)
- 11日 津まつり
- 14日 議会広報特別委員会  
町老人福祉大会
- 16日 町村議会議長会創立60周年記念式典並びに議員研修会
- 16～17日 日光市表敬訪問、日光東照宮秋季大祭
- 22日 例月出納検査・定期監査
- 27日 議会広報特別委員会



山崎昭次

いろいろな施策を講じて、安心して子どもを産み育てることのできる充実した社会の実現をめざす必要をつくづく感じました。

秋も深まりつつある今日この頃、町民の皆様方には健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、去る9月26日、甲良東小学校の運動会がおこなわれ、私も参観させていただきました。

当日は、絶好の運動会日和に恵まれ、児童たちはいろいろな競技に全力で頑張る大変充実した運動会でした。私もすばらしい感動とたくさんの元気をもらったよき一日でした。

ただ、ふと頭の片隅をよぎったのは、いかに少子化時代とはいえ50数年前の私たちの小学生当時から比べると在校生の数が約4割程度まで減少している事実です。驚きと共にいちまつの淋しさを感じました。

いろいろな施策を講じて、安心して子どもを産み育てることのできる充実した社会の実現をめざす必要をつくづく感じました。

せせらぎ